

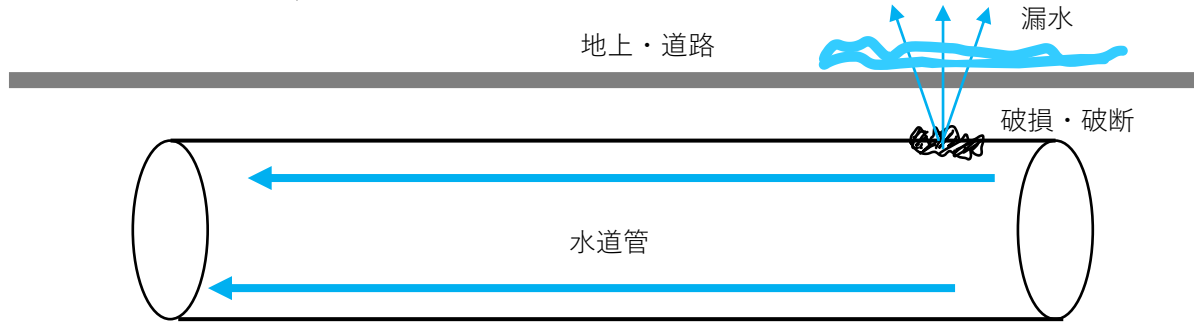
地域インフラ設備に関する 地域協働教育研究のご紹介

～DX教育研究センターで取り組む教育研究の事例紹介～

富山県立大学 工学部 機械システム工学科
井上達哉・草野大勢・小林将・武田尚恭

1 背景と目的

近年、富山県内のみならず、日本・世界各地で水道管の破損・破断による漏水の発生が相次いでいます。この漏水は送水の停止のみならず、送水管上の道路の通行止めなども招くため、**大きな社会問題**となっています。



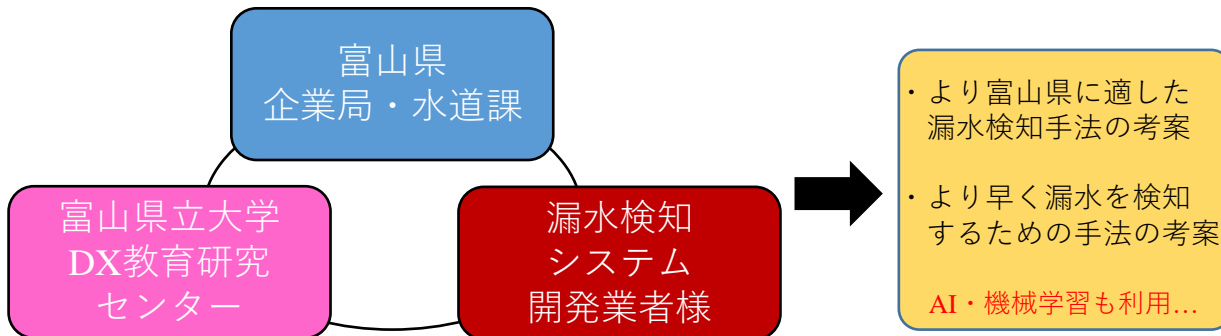
2 取り組みの内容

2022年4月に供用が開始された富山県立大学 **DX教育研究センター**では、DX/IoTを活用した地域課題解決に関する教育研究に取り組んでいます。その一環として富山県の水道管の漏水問題を取り上げ、**どのようなDX/IoT活用システムを構築すれば富山県の水道管の漏水問題の解決に最適なものになるか**を研究しています。



3 取り組みの体制

この研究は、富山県企業局水道課様、漏水検知システム開発業者様と共同で研究を進めていきます。既存の漏水検知システムを用いて富山県内の水道管の漏水検知を試み、その結果を踏まえ、**より富山県に適したシステムの考案・提案**を行います。



4 今後の予定

今回はフィールドワークということで、**水道管の漏水検知用のセンサ取り付けの様子を見学**しました。今後はこのシステムにより取得された様々な情報や富山県企業局様が有する水道管に関する情報を活用し、地域と連携したDX教育研究を進め、**より富山県民の皆様に役立つシステムを考案・提案することを目指します。**

